

科目ナンバリング											
授業科目名 <英訳>		基礎有機化学Ⅰ Basic Organic Chemistry I				担当者所属 職名・氏名		人間・環境学研究科 教授 小松 直樹			
群	自然科学科目群			分野(分類)		化学(基礎)			使用言語	日本語	
旧群	B群	単位数	2単位	週コマ数	1コマ	授業形態	講義（対面授業科目）				
開講年度・ 開講期	2024・前期		曜時限	月1		配当学年	主として1回生		対象学生	理系向	
[授業の概要・目的]											
理系学生を対象として、有機化学の基本的な概念を習得する。具体的には、有機化合物の構造、反応の基礎に関して、生命科学、物理化学の視点も含めて学習する。											
[到達目標]											
有機化合物における構造と物性、電子状態と反応性の相関を理解する。また、あらゆる事象を分子レベルで考える姿勢を身につける。											
[授業計画と内容]											
1．有機化学を学ぶことの意義【1週】 2．有機化合物の電子構造と化学結合【3週】 3．有機化合物の分類と命名【2週】 4．有機化合物の反応の基礎【1週】 5．有機化合物の立体構造【3週】 6．脂肪族化合物の基本骨格と反応【3週】 7．生体関連有機化合物の化学【1週】											
[履修要件]											
・後半（基礎有機化学Ⅱ）との連続した履修を推奨する。 ・クラス指定の1回生の受講を優先する。クラス指定のない1回生や再履修生の受講申し込みも受け付けるが、受け入れ限度があるため、先着順とする。 ・工学部工業化学科、及び薬学部の再履修生は該当するクラス指定の基礎有機化学Ⅰを受講すること。											
[成績評価の方法・観点]											
出席状況と小テスト（PandA）からなる平常点と定期試験で評価する。平常点と定期試験は概ね3：7とする。											
[教科書]											
山口良平、山本行男、田村 類 共著 『ベーシック有機化学（第2版）』（化学同人）ISBN:978-4-7598-1439-2											
[参考書等]											
（参考書） 入江・津江 『有機化学要論 - 生命科学を理解するための基礎概念』（学術図書出版社）ISBN:978-4-7806-0441-2 山本行男 『第2版 クリック！有機化学』（化学同人）ISBN:978-4-7598-1812-3											
[授業外学修（予習・復習）等]											
講義は、テキストに即して行うため、該当する単元を読むことで、予習、復習が可能である。また、毎講義ごとにPandAで小テストを行い、学習内容の定着度を確認する。											
[その他（オフィスアワー等）]											